

授業科目

身体障害作業療法評価学実習II

担当教員名 藤目 智博、外川 佑、浅尾 章彦	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

身体障害領域における作業療法評価を実施するために、各検査の基本的な知識・技術を学ぶ。

授業の目的

身体障害領域における作業療法評価を実施するために、各検査の基本的な知識・技術を修得する。

学習目標

1. 身体障害領域における作業療法評価について説明できる。
2. 各検査の意義と方法について列挙できる。
3. 疾患に応じて適切な検査を選択できる。
4. 作業療法の評価計画を立てることができる。
5. 作業療法の対象となる人や障害に関心を持つことができる。
6. 一般的な礼節を身につける。
7. 予習・復習を実施し積極的に授業に参加する。
8. 検査を繰り返し練習し熟練する。
9. 評価結果を統合解釈し病態を的確に分析することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	関節可動域測定と結果解釈	講義・演習	外川 佑 藤目 智博 他
2	関節可動域測定と結果解釈	講義・演習	外川 佑 藤目 智博 他
3	筋力検査と結果解釈	講義・演習	藤目 智博 外川 佑 他
4	筋力検査と結果解釈	講義・演習	藤目 智博 外川 佑 他
5	筋力検査と結果解釈	講義・演習	藤目 智博 外川 佑 他
6	筋力検査と結果解釈	講義・演習	藤目 智博 外川 佑 他
7	姿勢反射検査と結果解釈	講義・演習	外川 佑 藤目 智博 他
8	筋緊張検査と結果解釈	講義・演習	外川 佑 藤目 智博 他
9	協調性検査と結果解釈	講義・演習	外川 佑 藤目 智博 他
10	摂食・嚥下機能検査と結果解釈	講義・演習	藤目 智博 外川 佑 他
11	上肢機能検査と結果解釈	講義・演習	外川 佑 藤目 智博 他
12	各検査のまとめ	講義・演習	外川 佑 藤目 智博 他
13	脳血管障害の評価と結果解釈	講義・演習	外川 佑 藤目 智博 他
14	頸髄損傷の評価と結果解釈	講義・演習	藤目 智博 外川 佑 他
15	まとめ	講義・演習	外川 佑 藤目 智博 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	新・徒手筋力検査法 原著第9版	Helen J. Hislop 他	協同医書出版社	2014年	8,100円	
	ベッドサイドの神経の診かた 改訂17版	田崎 義昭、斎藤 佳雄 他	南山堂	2010年	7,200円+税	
	作業療法評価学 第2版	岩崎 テル子 他	医学書院	2011年	5,800円+税	

参考書	分担解剖学	森 於菟 他	金原出版	1982年	9,300円	
	神経局在診断 改訂第5版	Peter Duus 他	文光堂	2010年	10,000円	
その他の資料						

評価方法

授業態度（2割程度）、実技試験（4割程度）、定期試験（4割程度）

履修上の留意点

受講にあたり、骨・筋・神経系を中心とした解剖生理学的知識が要求される。
骨・筋を確認しながら検査を実施するため、半袖・半ズボンの上にジャージ等を着用して授業に参加すること。

オフィスアワー・連絡先

外川佑 金曜日 13:00-14:30 Q304 (合同研究室) sotokawa@nuhw.ac.jp
藤目智博 月-金曜日 9:00-10:30 Q304 (合同研究室) fujime@nuhw.ac.jp